

令和7年 公共土木施設災害復旧事業

第133号 普通河川 保光川

河川災害復旧工事 工 事 仕 様 書

事業主体 広島県庄原市
施行箇所 庄原市東城町栗田（荒尾宅上）

特記仕様書

第 1 章 総 則
第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は 第133号 普通河川 保光川 河川災害復旧工事 に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 （令和 6 年 8 月 広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）
 - ※ 土木工事共通仕様書は、「広島県の調達情報」に掲載されている。 <https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・その他関連規格類

第 2 節 適用除外

- 本工事では、土木工事共通仕様書（令和 6 年 8 月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）における下記の項目については適用しない。
- ・ 1-1-2-14 施工管理 1. 標示板の設置
 - ・ 1-1-2-20 週休二日の対応
 - ・ 1-1-3-7 契約後 V E 工事
 - ・ 1-1-3-9 県産木材の活用
 - ・ 3-1-1-7 工事完成図書の納品 6. 地質調査の電子成果品等

第 3 節 用語等の読みかえ

土木工事共通仕様書（令和 6 年 8 月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）に規定されている用語等については次のとおり読みかえる。

土木工事共通仕様書に規定されている用語等			特記仕様書第 1 章総則で読みかえる用語等
1-1-1-2 用語の定義	6. 設計図書	工事数量総括表	本工事費内訳書
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事監督規程	庄原市建設工事監督規程
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事検査規程	庄原市建設工事検査規程
1-1-2-2 用語の定義	1. 監督職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-2 用語の定義	2. 総括監督員	広島県契約規則（昭和39年4月1日規則第32号）	庄原市契約規則（平成17年3月31日規則第47号）
1-1-2-2 用語の定義	4. 技術検査	土木工事検査基準	庄原市建設工事検査基準
1-1-2-2 用語の定義	5. 検査職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-5 工事の下請負	1. 下請負業者の資格	広島県の建設工事入札参加資格	庄原市の建設工事入札参加資格
1-1-2-5 工事の下請負	2. 指名除外	広島県の「建設業者等指名除外要綱」の指名停止	庄原市建設業者指名除外基準要綱の指名除外
1-1-2-5 工事の下請負	5. 下請け	広島県内	庄原市内
1-1-2-5 工事の下請負	6. 県外業者を下請業者とする場合の理由書	県外	市外

第 4 節 災害復旧工事に係る緩和措置

本工事は、災害復旧工事に該当し、緩和措置については、次のとおり取り扱う。

- 1 現場代理人（請負金額が 4,000 万円（建築一式工事にあっては、8,000 万円）未満の場合に限る。）が、特記仕様書 第 1 章 総則 第 5 節「現場代理人の兼務」1 に掲げる条件（（3）の条件を除く。）を満たすときは、同節の申請手続をすることなく、他の公共工事の現場における現場代理人又は主任技術者との兼務を認める。
- 2 請負代金額が 3,500 万円未満の災害復旧工事等については、原則、評定の対象外とする。なお、変更契約により 3,500 万円以上になった場合、評定の対象としない。
- 3 請負代金額が 5,000 万円未満の工事については、中間検査を省略する。

第 5 節 現場代理人の兼務

- 1 受注者は、請負代金額が 4,000 万円（建築一式工事にあっては、8,000 万円）未満に該当することにより現場代理人の工事現場への常駐を要しないこととされた場合であって、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を申請することができる。
ただし、令和 6 年 5 月 1 日付「災害復旧工事における特例措置」の期間にあっては、兼務制限の件数から災害復旧工事を除くこととする。
 - （1） 兼務する工事が公共工事であり、庄原市内の工事であること
 - （2） 兼務する工事件数が本件工事を含め 3 件（災害復旧工事に係る件数を除く）以内であること
 - （3） 兼務する工事が同一の発注者によるものでない場合は、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しを提出できること
 - （4） 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 2 受注者は、前項に掲げるほか、密接に関係のある他の公共工事（建設業法施行令（昭和 31 年政令第 273 号）第 27 条第 2 項が適用される工事として、同一の専任の主任技術者による工事の管理が認められたものに限る。）において現場代理人又は主任技術者として配置されている期間であって、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。
 - （1） 同一の主任技術者による管理が認められた公共工事であること
 - （2） 兼務する工事件数が本件工事を含め 2 件以内であること
 - （3） 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、兼務の承認を取消すものとする。
 - （1） 兼務に関する事項で、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - （2） 著しい状況の変化により、兼務をすることが適当でなくなったとき
 - （3） その他、発注者の判断で兼務をすることが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行なうことがある。

第 6 節

現場代理人及び主任技術者又は監理技術者

- 1 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の配置要件の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」によらず、次のとおり取り扱う。
一般土木工事（建築一式工事以外）の契約約款第10条第1項第2号の規定により配置する主任技術者又は監理技術者は次によるものとする。
 - （1） 下請契約金額の総額が 4,500万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合は、監理技術者を配置する。
 - （2） 請負代金額 4,000万円以上の場合、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について技術者を専任配置する。
 - （3） 請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について配置する技術者が、兼務する工事件数（請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満）は、この工事を含めて3件までとする。
 - （4） 請負代金額が 4,000万円以上 8,000万円未満の工事で建設業法施行令第27条第2項が適用される工事にあつては、主任技術者が兼務できる工事件数は、この工事を含めて2件以内とする。
- 2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の誓約書の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「6. 誓約書」によらず、次のとおり取り扱う。
「現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届」には、次の各号に定める誓約書を添付しなければならない。
 - （1） 請負代金額が 4,000万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合
配置する主任技術者又は監理技術者について、他の工事の主任技術者又は監理技術者として配置していない旨の誓約書。
 - （2） 請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合
配置する主任技術者又は監理技術者について、次の〔1〕又は〔2〕に掲げる主任技術者又は監理技術者若しくは現場代理人として現在件（本件工事は含まない。）以上の工事に配置していない旨の誓約書。
〔1〕 500万円以上 4,000万円未満（建築一式工事については、1,500万円以上 8,000万円未満）の建設工事の主任技術者又は監理技術者
〔2〕 災害復旧工事以外の工事の現場代理人

第 7 節

遠隔地からの労働者を確保する場合の積算方法

- 1 「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の次に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施に当たって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に設計変更が生じ、積算基準書等の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更を行う。
営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上げ費（宿泊費、借上げ費については労働者確保に係るものに限る。）
労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用
- 2 受注者は、遠隔地から労働者を確保する場合、実績変更対象費の割合を参考にし、工事着手までに実施計画書を作成し、監督職員に提出する。
- 3 最終精算変更時点において、実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更が必要な場合は、実績報告書及び実績変更対象費について実際に支払った全ての証明書類（領収書、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等。）を監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。
- 5 実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、積算基準書等に基づき算出した額における実績変更対象費を差し引いた額を加算して算出する。
なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。
- 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。
- 7 疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- 8 本工事における実績変更対象費の割合は次のとおりである。
 - （1） 共通仮設費（率分）に占める実績変更対象費（労働者送迎費、宿泊費、借上げ費）の割合： 12.82%
 - （2） 現場管理費に占める実績変更対象費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合： 1.59%

第 2 章 施工条件

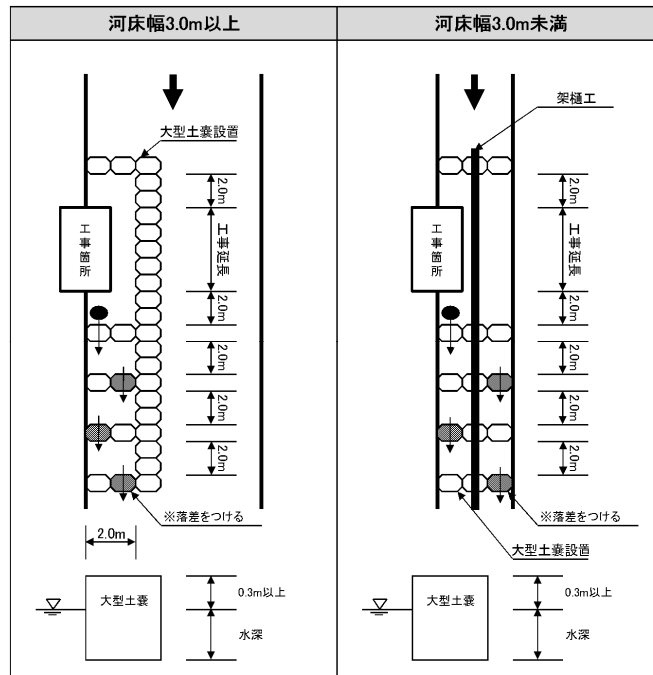
第 1 節 公害対策

1 水替・流入防止施設

内容 水替工として必要最小限の仮締切工と締切排水工（作業時排水7日）を見込んでいる。

2 濁水・湧水处理

- 1 濁水处理（沈砂池）を施工することを見込んでいる、当施設は、任意仮設とする。
- 2 下記の図を基準とするが、これによらない場合も同等の施設を施工する事とし監督職員の了解を得て工事着手すること。
- 3 漁業権設定区域内の箇所並びにその区域内に影響を与える恐れのある箇所についても、工事着手前に漁業組合の同意を得ること。
- 4 工事発注後に明らかになった、やむを得ない事情により上記により難しい場合は、発注者と受注者が協議するものとする。
- 5 使用した大型土のう袋等はナンバーリングを行い、撤去時に空袋枚数を記録し確実に河川内に残さないよう管理すること。



第 2 節 盛 土

1 流用土（工事内流用）

本工事の施工により発生する土のうち、 2 4 m³（地山土量）については当該工事に流用するものと見込んでいる。

第 3 節 建設副産物

1 建設発生土【搬出】（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 ㈱宮田木材 光森処分場 庄原市東城町加谷字大鉄穴5081-2

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

第 3 章 その他

- 1 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。
- 2 事前に関係河川漁協と協議を行い、同意等の承諾を得ること。

工 事 概 要							
工 事 名	第133号 普通河川 保光川 河川災害復旧工事						
施 行 箇 所	庄原市東城町栗田（荒尾宅上）						
工 事 概 要	費目工種	工 種	種 別 ・ 細 別	数 量		単位	摘 要
				当初	変更		
工 事 概 要	土工 擁壁工 植生工 仮設工	復旧延長 L=		10.5		m	
		復旧延長（左岸） L=		10.5		m	
		掘削工		10.0		m3	
		コンクリートブロック積工（練積）		30.0		m2	
		植生工（人工張芝）		30.0		m2	
		工事用道路工（盛土）		4.0		m	
		工事用道路工（敷鉄板）		57.0		m2	

令和 7 年度

第133号 普通河川 保光川 河川災害復旧工事

庄原市東城町栗田（荒尾宅上）

地内

工 事 価 格

消 費 税 相 当 額

工 事 費 計

積 算 情 報

工事名	第133号 普通河川 保光川 河川災害復旧工事		
執行年度	令和 7 年度	諸経費区分	公共 令和06年度
工種区分	河川工事	変更回数	
単価適用年月日	令和 7年 3月 1日付 公共	単価地区	53:庄原市(旧東城町)
機損適用年月日	令和 6年度 公共・林道	歩掛適用年月日	令和 6年 8月 公共(令和6年11月一部改定)

補 正 情 報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 …………… 補正無し 現場管理費 …………… 補正無し
現場環境改善費	計上しない
冬期補正	冬期補正無 (0.00 %)
緊急工事補正	緊急工事補正無
前払支出割合区分	0 % ~ 5 % 以下
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない

諸 経 費 設 定 情 報

名 称	値
【 週休2日補正 】	補正なし
【 工区名称：河川工事02 】	
[共通設定]	
施工地域	補正無し
前払金支出割合区分	0 % ~ 5 % 以下
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない
工事価格端数調整	千円止め
現場環境改善費計上区分	計上しない
諸経費を前回金額に固定	前回金額に固定しない
[共通仮設費]	
率指定	しない
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n) (%)	0
施工地域補正の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[現場環境改善費]	
[現場管理費]	
率指定	しない
施工時期、工事期間による補正	行わない
緊急工事補正	緊急工事補正無
補正率合計値の上限 (%)	0
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n) (%)	0
施工地域補正の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[一般管理費等]	
率指定	しない
乗算補正(*n)	0
加算補正(+n) (%)	0

諸 経 費 設 定 情 報

[illegible]

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
河川工事02						
築堤・護岸	1	式			Lv1	
河川土工	1	式			Lv2	処:
掘削工	1	式			Lv3	処:
掘削	1	式			Lv4	
掘削 小規模 土砂 標準	10	m3			P 1 号	
盛土工	1	式			Lv3	
路体(築堤)盛土	1	式			Lv4	
路体(築堤)盛土 2.5m未満	4	m3			P 2 号	
法面整形工	1	式			Lv3	
法面整形(盛土部)	1	式			Lv4	
法面整形 盛土部 け質土、砂及び砂質土、粘性土 法面締固め無し 現場制約無し	1	m2			P 3 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
残土処理工	1	式			Lv3	処:
土砂等運搬	1	式			Lv4	
土砂等運搬 小規模 八ッ杓山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂 19.0km以下 DID区間無 雑損耗費(良好)含む	20	m3			P 4 号	
残土等処分	1	式			Lv4	処:
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 (株)宮田木材光森処分場 受入地 庄原市東城町	20	m3				処:
護岸基礎工	1	式			Lv2	
作業土工	1	式			Lv3	
床掘り	1	式			Lv4	
床掘り 土砂 小規模	30	m3			P 5 号	
埋戻し	1	式			Lv4	
埋戻(ルーズ) 土砂	20	m3			単 6 号	
法覆護岸工	1	式			Lv2	

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ工(ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積)					Lv3	
	1	式				
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ基礎					Lv4	
	1	式				
基礎工（控え35cm） 裏コン無し					単 7 号	
	10	m				
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積					Lv4	
	1	式				
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積 裏コン無し						
	30	m2			単 8 号	
胴込・裏込材(砕石)					Lv4	
	1	式				
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ﾌﾞﾛｯｸ 再生砕石 RC-40					P 9 号	
	14	m3				
小口止ｺﾝｸﾘｰﾄ					Lv4	
	1	式				
1号小口止工						
	1	箇所			単 10 号	
2号小口止工						
	1	箇所			単 11 号	
構造物撤去工					Lv2	
	1	式				処:
運搬処理工					Lv3	
	1	式				処:

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
殻運搬	1	式			Lv4	
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 34.3km以下 DID区間無 々々損耗費(良好)含む	1	m3			P 12 号	
殻処分	1	式			Lv4	処:
再資源化施設受入費 コン塊(無筋) 10t,4t,2t 西城運輸砕石(株) 妙見山工場 庄原市西城町	3	t				処:
排水構造物工	1	式			Lv2	
管渠工	1	式			Lv3	
ヒューム管	1	式			Lv4	
ヒューム管(B形管)据付 外圧管2種 250mm	1	m			P 13 号	
仮設工	1	式			Lv2	処:
工事用道路工	1	式			Lv3	処:
工事用道路盛土	1	式			Lv4	処:
工事用道路(盛土)	4	m			単 14 号	処:

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
工事用道路切土	1	式			Lv4	
工事用道路(切土)	9	m			単 15 号	
敷鉄板	1	式			Lv4	
敷鉄板設置・撤去	57	m2			施 16 号	
敷鉄板賃料 22 × 1524 × 3048(mm) 供用日数24日	13	枚			施 17 号	
土留・仮締切工	1	式			Lv3	処:
土のう	1	式			Lv4	処:
大型土のう製作・設置・撤去	17	袋			単 18 号	処:
水替工	1	式			Lv3	
ポンプ排水	1	式			Lv4	
ポンプ設置・撤去	1	箇所			施 19 号	
ポンプ運転 作業時排水 排水量0以上40m3/h未満		日			施 20 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
廃プラスチック処理工	1	式			Lv3	処:
運搬処分	1	式			Lv4	処:
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付2t級 吊能力2.9t DID区間無 運搬距離49.0km以下	0.04	t			P 21 号	
廃プラスチック受入費 大型土のう袋 見積	17	袋				処:
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(積上げ)	1	式				
運搬費	1	式				
仮設材等の積込み・取卸し費 基地積込→現場→基地取卸 仮設材10.4 t	1	式			施 38 号	
仮設材等の運搬 製品長12m以内 片道運搬距離7.8km 割増なし 往復	1	式			施 39 号	
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				金銭的保証を必要としない
消費税等相当額	1	式				
合計						

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 1 号 施工パッケージ 】 掘削 小規模 土砂 標準								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			27.26						
バックホウ(クロー型)[標準型・排対型:2次基準] 標準バックホウ 山積0.28m3[平積0.2m3]			27.26						
【労務】			61.70						
運転手(特殊)			61.70						
【材料】			11.04						
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			11.04						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 5 施工方法 上記以外(小規模)						
[J6] = 7 施工数量 標準									

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 2 号 施工パッケージ 】 路体(築堤)盛土 2.5m未満							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.70				
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t			0.70				
【労務】			99.06				
普通作業員			90.63				
特殊作業員			8.43				
【材料】			0.24				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			0.24				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 施工幅員 2.5m未満							

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 3 号 施工パッケージ 】							
法面整形 盛土部 土質土、砂及び砂質土、粘性土 (法面締固め無し , 現場制約無し)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			12.42				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014			12.42				
【労務】			75.20				
普通作業員			33.11				
運転手(特殊)			28.76				
土木一般世話役			13.33				
【材料】			12.38				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			12.38				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 整形箇所 盛土部			[J2] = 2 法面締固めの有無 法面締固め無し				
[J3] = 2 現場制約の有無 現場制約無し			[J4] = 1 土質 土質土、砂及び砂質土、粘性土				
[J5] = 1 費用の内訳 全ての費用							

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 4 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂 (19.0km以下 DID区間無 , 雑損耗費(良好)含む)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			24.45				
ダンプトラック[オート・ティール] 4t積級			24.45				
【労務】			63.42				
運転手 (一般)			63.42				
【材料】			12.13				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			12.13				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 土砂等発生現場 小規模 [J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む) [JD] = 12 運搬距離 19.0km以下			[J2] = 5 積込機種・規格 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) [J4] = 1 DID区間の有無 DID区間無				

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 5 号 施工パッケージ 】 床掘り 土砂 小規模							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			19.87				
バックホ(ｸﾛｰ型)[後方超小旋回型・排対:2次] 標準バックホ 山積0.28m3[平積0.2m3]			19.87				
【労務】			72.99				
運転手(特殊)			39.96				
普通作業員			33.03				
【材料】			7.14				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			7.14				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂 [J5] = 1 費用の内訳 全ての費用			[J2] = 5 施工方法 上記以外(小規模)				

【 第 6 号 単価表 】						
埋戻（ルーズ）土砂						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1	m3			P 22 号	
計						
単位当たり						

【 第 7 号 単価表 】						
基礎工（控え35cm）裏コン無し					10	m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
現場打基礎コンクリート 基礎碎石有 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭) 計	0.83	m3			P 23 号	
単位当たり						

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 8 号 単価表 】						
コンクリートブロック積 裏コン無し						1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリートブロック積工 JIS粗面 150kg/個未満 昼間 時間制約無 練積 裏込コンクリート無 計	1	m2			施 24 号	
単位当たり						

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 9 号 施工パッケージ 】								1 m3 当り
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック (再生砕石 RC-40 ,)								
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
【機械】			9.68					
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			9.68					
【労務】			66.52					
普通作業員			34.64					
特殊作業員			19.32					
運転手(特殊)			12.03					
その他(労務)								
【材料】			23.80					
再生クラッシャラン 40～0mm			19.63					
軽油 バトロール給油,2～4KL積載車給油			4.17					
【端数調整】								
[条件] [J1] = 1 ブロックの種類 間知・平・連節・緑化ブロック			[J2] = 1 胴込・裏込材規格 再生砕石 RC-40					

【 第 10 号 単価表 】						
1号小口止工						
1 箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート パ ック材(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.78	m3			P 25 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	5.31	m2			P 26 号	
型枠 化粧型枠 小型構造物	0.87	m2			P 27 号	
化粧型枠 25 × 1178 × 880 (ハツリ石割肌風)	0.87	m2				
計						
単位当たり						

【 第 11 号 単価表 】 2号小口止工 1箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート パ ック材(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.85	m3			P 25 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	5.74	m2			P 26 号	
化粧型枠 化粧型枠 小型構造物	0.94	m2			P 27 号	
化粧型枠 25 × 1178 × 880 (ハツ石割肌風)	0.94	m2				
計						
単位当たり						

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 12 号 施工パッケージ 】							
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 (34.3km以下 DID区間無 , 夕夜損耗費(良好)含む)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			41.69				
ダンプトラック[オート・ディーゼル] 10t積級			41.69				
【労務】			43.88				
運転手(一般)			43.88				
【材料】			14.43				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			14.43				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 殻発生作業 コンクリート(無筋)構造物とりこわし [J3] = 1 DID区間の有無 DID区間無 [JJ] = 1 費用の内訳 全ての費用			[J2] = 1 積込工法区分 機械積込 [JE] = 10 運搬距離 34.3km以下				

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 13 号 施工パッケージ 】 ヒューム管(B形管)据付 外圧管2種 250mm 1 m 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			4.17				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.45m3(平積0.35)吊能力2.9t 排対型1,2,3次 低騒音			3.73				
その他(機械)							
【労務】			48.67				
普通作業員			20.10				
運転手(特殊)			10.32				
土木一般世話役			8.07				
特殊作業員			4.97				
その他(労務)							
【材料】			47.16				
遠心力鉄筋コンクリート管(JISA5372) 外圧管,B形2種,呼び径250,長さ2,000 参考質量131kg			44.49				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			2.39				

【 第 13 号 施工パッケージ 】 (続 き) ヒューム管(B 形管)据付 外圧管2種 250mm 1 m 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 作業区分 据付			[J2] = 2 管径 250mm				
[J3] = 4 固定基礎 無し			[J5] = 2 規格 外圧管2種				
[J7] = 1 費用の内訳 全ての費用							

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 14 号 単価表 】						
工事用道路(盛土) 100 m 当り						
(,処:)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
購入土(土砂2)						
見積	300	m3				
土砂等運搬 標準 片ツク山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 9.5km以下 DID区間無 々々損耗費(良好)含む	250	m3			P 28 号	
路体(築堤)盛土 4.0m以上 20,000m3未満 障害無し	225	m3			P 29 号	
再生クラッシャラン 40～0mm	30	m3				
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し	30	m3			P 30 号	
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	255	m3			P 31 号	
土砂等運搬 標準 片ツク山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 15.5km以下 DID区間無 々々損耗費(良好)含む	255	m3			P 32 号	
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 (株)宮田木材光森処分場 受入地 庄原市東城町	255	m3				処:
計						
単位当たり						

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 15 号 単価表 】						
工事用道路(切土)						9 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
掘削 片切掘削 土砂	24	m3			P 33 号	
再生クラッシャラン 40 ~ 0mm	3	m3				
路体(築堤)盛土 2.5m以上4.0m未満	24	m3			P 34 号	
整地 敷均し(ル-ズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し	3	m3			P 30 号	
法面整形 盛土部 1:1質土、砂及び砂質土、粘性土 法面締固め無し 現場制約無し	30	m2			P 3 号	
人工張芝	30	m2			P 35 号	
計						
単位当たり						

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 16 号 施工単価表 】 敷鉄板設置・撤去						
				100	m2 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役						
設置・撤去		人				
とび工						
設置・撤去		人				
普通作業員						
設置・撤去		人				
バックホウ運転(クレーン機能付)(賃料) 加-ラ型 山積0.8m3(平積0.6) 排対型:3次基準		日				
諸 雑 費 (率 + 丸 め)						
労務、賃料、運転経費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 3 作業区分 設置・撤去		[Xc] = 4	バックホウ規格区分 排対型:3次基準			

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 17 号 施工単価表 】						
敷鉄板賃料 22 × 1524 × 3048(mm) 1 枚 当り						
(, 供用日数24日)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
(賃料)鋼板 22 × 1524 × 3048, 802kg/ 枚 90日以内	1	枚				
(賃料)鋼板 22 × 1524 × 3048, 802kg/ 枚 整備費	1	枚				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 2 敷鉄板の種類 22 × 1524 × 3048(mm)		[B] = 24.000 日	供用日数			
[C] = 1 整備費の有無 有		[D] = 0.000 t	不足分弁償金数量			

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 18 号 単価表 】						
大型土のう製作・設置・撤去						
(,処:)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
購入土（土砂2）						
見積	10	m3				
土砂等運搬 標準 1' ック山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 9.5km以下 DID区間無 々々損耗費(良好)含む	8.33	m3			P 28 号	
大型土のう製作・設置 設置作業半径6m以下	10	袋			施 36 号	
大型土のう撤去 設置作業半径6m以下	10	袋			施 37 号	
土砂等運搬 標準 1' ック山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 15.5km以下 DID区間無 々々損耗費(良好)含む	8.33	m3			P 32 号	
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 (株)宮田木材光森処分場 受入地 庄原市東城町	8.33	m3				処:
計						
単位当たり						

【 第 19 号 施工単価表 】						
ポンプ設置・撤去						
1 箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
バックホウ運転(クレーン機能付)(賃料) 加-ラ型 山積0.8m3(平積0.6) 排対型:3次基準		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [Xc] = 4 バックホウ規格区分 排対型:3次基準						

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 20 号 施工単価表 】

ポンプ運転 作業時排水 排水量0以上40m3/h未満

1 日 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員		人				
工事用水中ポンプ運転(賃料) 口径150mm 全揚程10m 発動発電機		日				
発動発電機運転(賃料) ディーゼル25kVA 排対型:3次基準		日				
諸 雑 費 (率 + 丸 め)						
労務費、賃料 及び運転経費の % 計		%				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 排水量(m3/h)区分 排水量0以上40m3/h未満		[B] = 1	排水方法 作業時排水			
[C] = 1 全揚程規格 全揚程10m		[Xc] = 4	発動発電機規格区分 排対型:3次基準			

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 21 号 施工パッケージ 】 現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付2t級 吊能力2.9t (DID区間無 ,運搬距離49.0km以下)								1 t 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
【機械】			13.58					
トラック[クレーン装置付] ヘビーストラック2t積 吊能力2.9t			13.58					
【労務】			83.54					
運転手（特殊）			42.54					
特殊作業員			41.00					
【材料】			2.88					
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			2.88					
【端数調整】								
[条件] [J1] = 1 トラック機種 クレーン装置付2t級 吊能力2.9t [J5] = 14 片道運搬距離(km) 49.0km以下			[J4] = 1 DID区間の有無 DID区間無					

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 22 号 施工パッケージ 】 積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			27.26						
バックホウ(クロー型)[標準型・排対型:2次基準] 標準バックホウ 山積0.28m3[平積0.2m3]			27.26						
【労務】			61.70						
運転手(特殊)			61.70						
【材料】			11.04						
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			11.04						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 4	作業内容 小規模(標準)					

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 23 号 施工パッケージ 】							
現場打基礎コンクリート 基礎砕石有							
(18-8-40高炉60% ,一般・特殊養生(練炭))							
1	m3	当り					
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			2.24				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			1.58				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014			0.66				
【労務】			68.05				
普通作業員			18.97				
型わく工			17.71				
特殊作業員			10.31				
土木一般世話役			10.24				
その他(労務)							
【材料】			29.71				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%) ,高炉			25.18				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			1.49				

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 23 号 施工パッケージ 】 (続 き)

現場打基礎コンクリート 基礎砕石有

1 m3 当り

(18-8-40高炉60% ,一般・特殊養生(練炭))

[illegible]

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 24 号 施工単価表 】						
コンクリートブロック積工 JIS粗面 150kg/個未満						
(昼間 時間制約無 ,練積 裏込コンクリート無)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_ブロック積工【手間のみ】						
時間的制約なし コンクリートブロック積工	1	m2				
コンクリート積みブロック-粗面-<JISA5371> 280×420×350, 8.5個/m2 参考質量41.2kg以上	1	m2				
生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉	0.246	m3			施 40 号	
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件]						
[G] = 2 コンクリート積みブロックの規格 JIS粗面 150kg/個未満		[B] = 3	時間的制約の有無 時間制約無			
[C] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無		[D] = 1	練積・空積区分 練積			
[E] = 2 裏込コンクリート施工区分 裏込コンクリート無		[F] = 0.220	m3 胴込・裏込コンクリート使用量			
[N1] = 18 生コンクリート規格 18-8-40 W/C60%		[N2] = 2	セメント種別 高炉B種			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし		[I] = 0.000	m3 胴込砕石使用量			

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 25 号 施工パッケージ 】							
コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 小型構造物							
(18-8-40高炉60% ,一般養生)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			3.69				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			3.49				
その他(機械)							
【労務】			37.88				
普通作業員			11.17				
特殊作業員			10.01				
土木一般世話役			7.75				
運転手(特殊)			6.47				
その他(労務)							
【材料】			58.43				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%) ,高炉			56.64				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			1.69				

【 第 25 号 施工パッケージ 】				(続 き)				1 m3 当り	
コンクリート バックホ(クレーン機能付)打設 小型構造物									
(18-8-40高炉60% ,一般養生)									
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
その他(材料)									
【端数調整】									
[条件]									
[J1] = 2 構造物種別 小型構造物			[J9] = 2 打設工法 バックホ(クレーン機能付)打設						
[N1] = 32 コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%			[J5] = 2 養生工の種類 一般養生						
[JB] = 1 費用の内訳 全ての費用			[N3] = 1 生の小型車割増 小型車割増なし						

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 26 号 施工パッケージ 】 型枠 一般型枠 小型構造物							
1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			100.00				
型わく工			43.77				
普通作業員			31.27				
土木一般世話役			11.92				
その他(労務)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠			[J2] = 2 構造物の種類 小型構造物				

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 27 号 施工パッケージ 】 型枠 化粧型枠 小型構造物							
1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			100.00				
型わく工			32.19				
普通作業員			22.99				
土木一般世話役			8.76				
その他(労務)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 型枠の種類 化粧型枠			[J2] = 2 構造物の種類 小型構造物				

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 28 号 施工パッケージ 】 土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 (9.5km以下 DID区間無 , タイヤ損耗費(良好)含む)								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			45.59						
ダンプトラック[オート・ティール] 10t積級			45.59						
【労務】			39.52						
運転手 (一般)			39.52						
【材料】			14.89						
軽油 バトロール給油,2～4KL積載車給油			14.89						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 土砂等発生現場 標準			[J2] = 1 積込機種・規格 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)						
[J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			[J4] = 1 DID区間の有無 DID区間無						
[J5] = 11 運搬距離 9.5km以下									

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 29 号 施工パッケージ 】 路体(築堤)盛土 4.0m以上 20,000m3未満 障害無し							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			17.97				
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排対型1,2次基準 低騒音			11.28				
<賃>振動ローラ(土木用フラットSDラム型) 質量11~12t 排対型1,2,3次 低騒音			6.69				
【労務】			66.93				
運転手(特殊)			46.30				
普通作業員			20.63				
【材料】			15.10				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			15.10				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 3 施工幅員 4.0m以上 [J5] = 1 障害の有無 障害無し			[J4] = 1 施工数量 20,000m3未満				

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 30 号 施工パッケージ 】								1 m3 当り
整地 敷均し(ルース) 標準(10,000m3未満)								
(障害無し ,)								
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
【機械】			22.78					
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014			22.78					
【労務】			50.89					
運転手(特殊)			50.89					
【材料】			26.33					
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			26.33					
【端数調整】								
[条件] [J1] = 2 作業区分 敷均し(ルース)			[J3] = 1 施工数量 標準(10,000m3未満)					
[J4] = 1 障害の有無 障害無し								

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 31 号 施工パッケージ 】 積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			43.43				
バックホ(ｸｰﾗ型) [標準型・排対:2014年規制] 標準バックホ 山積0.8m3[平積0.6m3]			43.43				
【労務】			37.88				
運転手(特殊)			37.88				
【材料】			18.69				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			18.69				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 1 作業内容 土量50,000m3未満				

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 32 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 (15.5km以下 DID区間無 , 夕夜損耗費(良好)含む)							
1	m3	当り					
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			45.59				
ダンプトラック[オート・ティール] 10t積級			45.59				
【労務】			39.52				
運転手 (一般)			39.52				
【材料】			14.89				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			14.89				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土砂等発生現場 標準 [J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む) [J5] = 13 運搬距離 15.5km以下			[J2] = 1 積込機種・規格 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) [J4] = 1 DID区間の有無 DID区間無				

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 33 号 施工パッケージ 】 掘削 片切掘削 土砂 1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			10.05				
ハッパ(ｸﾗ) [標準・超低騒音型・排対型:3次] 標準ハット 山積0.8m3[平積0.6m3]			10.05				
【労務】			84.73				
普通作業員			74.64				
運転手(特殊)			10.09				
【材料】			5.22				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			5.22				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 2 施工方法 片切掘削				

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 34 号 施工パッケージ 】 路体(築堤)盛土 2.5m以上4.0m未満							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			15.86				
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.22) 排対型1,2,3次 低騒音			8.30				
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排対型1,2次基準 低騒音			7.56				
【労務】			75.54				
運転手(特殊)			66.88				
普通作業員			8.66				
【材料】			8.60				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			8.60				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 施工幅員 2.5m以上4.0m未満							

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 35 号 施工パッケージ 】 人工張芝 1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			63.34				
普通作業員			45.16				
土木一般世話役			18.18				
【材料】			36.66				
張芝 幅50cm～100cm,ネット付			36.66				
【端数調整】							
[条件] [y1] = 2 芝規格 各種							

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 36 号 施工単価表 】 大型土のう製作・設置 設置作業半径6m以下 10 袋 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10	枚				
バックホウ運転(クレーン機能付)(賃料) 加-5型 山積0.8m3(平積0.6) 排対型:3次基準		日				
諸 雑 費 (率 + 丸 め)		%				
労務費の% 計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 作業区分 製作・設置		[y1] = 1 大型土のう規格 1t土のう				
[B] = 2 土砂規格 流用土		[C] = 1 設置作業半径 6m以下				
[x1] = 4 バックホウ規格区分 排対型:3次基準						

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 37 号 施工単価表 】

大型土のう撤去 設置作業半径6m以下

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
バックホウ運転(クレーン機能付)(賃料) 加-ラ型 山積0.8m3(平積0.6) 排対型:3次基準		日				
諸 雑 費 (丸め)		式				
計	1					
単位当たり						
[条件]						
[A] = 4 作業区分 撤去		[y1] = 4	大型土のう規格 製作しない場合			
[B] = 3 土砂規格 製作しない場合		[C] = 1	設置作業半径 6m以下			
[x1] = 4 バックホウ規格区分 排対型:3次基準						

第133号 普通河川保光川河川災害復旧工事

【 第 38 号 施工単価表 】						
仮設材等の積込み・取卸し費 基地積込→現場→基地取卸 (仮設材10.4 t ,)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
仮設材等の積込・取卸費 基地積込～現場～基地取卸	10.4	t				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 5 施工区分 基地積込→現場→基地取卸		[B] =	10.400 t	仮設材質量		

【 第 39 号 施工単価表 】						
仮設材等の運搬 製品長12m以内 片道運搬距離7.8km						
(割増なし 往復 ,)						
1 式 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
トラック運賃	10.4	t				
往復						
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 製品長 12m以内		[B] = 7.800 km	片道運搬距離			
[C] = 1 運賃割増区分 割増なし		[D] = 0.000	運賃割増率			
[y1] = 2 運搬区分 往復		[y4] = 2 その他の諸料金	計上しない			
[y5] = 2 有料道路利用料 計上しない		[y3] = 10.400 t	仮設材質量			

【 第 40 号 施工単価表 】						
生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),高炉	1	m3				
計						
単位当たり						
[条件]						
[N1] = 18 生コンクリート規格 18-8-40 W/C60%		[N2] = 2 セメント種別 高炉B種				
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし						

工事番号 : 第133号

普通河川 保光川

庄原市東城町栗田 荒尾宅上

災害復旧延長 L=10.5m

数量計算書

1.数量総括表

<工事区分:築堤・護岸>

工種	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量	備考
河川土工							
	掘削工	掘削		m3	13.5	10	
	盛土工	(築堤)盛土		m3	4.3	4	
	法面整形工	盛土法面整形		m2	1.4	1	
	残土処理工	土砂等運搬・処分		m3	17.1	20	
	運搬処理工						
		殻運搬	無筋コンクリート殻	m3	1.1	1.0	
		殻処分		t	2.6	3.0	
築堤護岸工							
	作業土工	床掘		m3	28.4	30	
		埋戻		m3	15.4	20	
	コンクリートブロック積工						
		基礎工	控え35cm 裏コン無し	m	9.9	10	
		コンクリートブロック積	練積 控え35cm 裏コン無	m2	29.8	30	
		裏込・裏込材(碎石)	RC-40	m3	14.2	14	
		小口止工	1号小口止	箇所	1.0	1	
			2号小口止	箇所	1.0	1	
水路工							
	水路工	ヒューム管	φ 250	m	1.0	1	
仮設工							
	工事用道路工						
		工事用道路盛土	標準タイプ W=4.0m	m	4.0	4	
		工事用道路切土	掘削	m3	23.6	24	
		敷砂利	W=3.0m,RC-40,t=10cm	m3	2.7	3	
		工事用道路復旧	盛土	m3	24.4	24	3.5m3流用土
	法面整形工	盛土法面整形		m2	30.3	30	
		植生工		m2	30.3	30	
		敷鉄板	敷鉄板設置撤去	m2	57.0	57	
			敷鉄板賃料	枚	13.0	13	22×1524×3048mm
			敷鉄板運搬	t	10.4	10.4	
	法面復旧工						
		法面整形工	法面整形(盛土部)	m2	30.3	30	
		植生工	人工芝	m2	30.3	30	
	土留・仮締切工						
		土のう	大型土のう製作・設置・撤去	袋	16.8	17	
	水替え工						
		ポンプ排水	ポンプ設置・撤去	箇所	1.0	1	
	廃プラスチック処理工						
		廃プラ運搬	土のう袋	回	1.0	1	
		廃プラ処分	2.1kg/袋	袋	16.8	17	

土 量 配 分 表

掘削工

項目	種別	土量
掘削		13.5

盛土工

項目	種別	土量	計
盛土		4.3	4.3

作業土工

項目	種別	土量
床掘		28.4

作業土工

項目	種別	土量	計
埋戻		15.4	15.4

練石積処分
1.1

流用土
3.5

工事用仮設道路工

項目	種別	土量
掘削	土砂	23.6

仮設復旧盛土工

項目	種別	土量	計
盛土	土砂	24.4	24.4

必要地山土量 4.8 × 変化率 0.9 = 4.3

必要地山土量 15.4 × 変化率 1.0 = 15.4

13.5 - 4.8 - 1.1 - 3.5 = 4.1

28.4 - 15.4 = 13.0

23.6 + 3.5 = 27.1
必要地山土量 27.1 × 変化率 0.9 = 24.4

残土処理(本工事)		計
掘削	4.1	
床掘	13	17.1

3.本体工 数量計算書

測点	距離 (m)	掘削(礫質土) C			床堀 E			埋戻し Fu		
		断面積	平均	立積	断面積	平均	立積	断面積	平均	立積
SECT 0.0		0.6			2.7			1.5		
SECT 4.0	4.0	1.1	0.85	3.4	2.7	2.70	10.8	1.5	1.50	6.0
SECT 10.5	6.5	2.0	1.55	10.1	2.7	2.70	17.6	1.4	1.45	9.4
計	10.5			13.5			28.4			15.4
測点	距離 (m)	基面整生 K			盛土 B			盛土法面整形 L		
		幅	平均	面積	断面積	平均	立積	長さ	平均	面積
SECT 0.0		0.6			0.4			0.7		
SECT 4.0	4.0	0.6	0.60	2.4	0.6	0.50	2.0	0.0	0.35	1.4
SECT 10.5	6.5	0.6	0.60	3.9	0.1	0.35	2.3	0.0	0.00	0.0
計	10.5			6.3			4.3			1.4
測点	距離 (m)	ブロック積 SL			裏込砕石 Gv					
		長さ	平均	面積	断面積	平均	立積			
SECT 0.3		2.9			1.4					
SECT 4.0	3.7	3.0	2.95	10.9	1.4	1.40	5.2			
SECT 10.2	6.2	3.1	3.05	18.9	1.5	1.45	9.0			
計	9.9			29.8			14.2			

基礎工

$$L = (\text{展開図より}) = 9.9 \text{ m}$$

$$V = (\text{単位数量計算書より}) = 0.82 \text{ m}^3$$

1号小口止工

$$N = 1.0 \text{ 箇所}$$

$$\text{コンクリート } V = (\text{単位数量計算書より}) = 0.78 \text{ m}^3$$

$$\text{一般型枠 } A = (\text{単位数量計算書より}) = 5.31 \text{ m}^2$$

$$\text{化粧型枠 } A = (\text{単位数量計算書より}) = 0.87 \text{ m}^3$$

2号小口止工

$$N = 1.0 \text{ 箇所}$$

$$\text{コンクリート } V = (\text{単位数量計算書より}) = 0.84 \text{ m}^3$$

$$\text{一般型枠 } A = (\text{単位数量計算書より}) = 5.74 \text{ m}^2$$

$$\text{化粧型枠 } A = (\text{単位数量計算書より}) = 0.94 \text{ m}^3$$

水路工

$$\text{ヒューム管 } \phi 250 \quad L = (\text{展開図より}) = 1.0 \text{ m}$$

コンクリート処分

$$\text{練石積 } V = \{(2.2+1.4) \times 1.8 \div 2\} \times 0.35 = 1.1 \text{ m}^3$$

$$\text{重量 } W = 1.1 \times 2.35 = 2.6 \text{ t}$$

4.仮設工 数量計算書

工事用道路

工事用道路(盛土タイプ)

$L = (\text{計画図面より})$	標準タイプ	=	4.0 m
$V = 4.0 \times 2.3$	(構造図より)	=	9.2 m ³

敷砂利(W=3.0m、t=10cm、RC-40)

$L = (\text{計画図面より})$		=	4.0 m
$A = 4.0 \times 3.0$		=	12.0 m ²
$V = 12.0 \times 0.1$		=	1.2 m ³

工事用道路(切土タイプ)

$L = (\text{計画図面より})$		=	9.0 m
掘削 $V = (0.0+1.2) \div 2 \times 2.5 +$ $(1.2+5.6) \div 2 \times 6.5$		=	23.6 m ³
盛土 $V = (0.0+1.3) \div 2 \times 2.5 +$ $(1.3+5.7) \div 2 \times 6.5$		=	24.4 m ³

敷砂利(W=3.0m、t=10cm、RC-40)

$L = (\text{計画図面より})$		=	9.0 m
$A = 9.0 \times 3.0$		=	27.0 m ²
$V = 27.0 \times 0.1$		=	2.7 m ³

敷鉄板(W=3.0m、t=22mm)

$L = (\text{計画図面より})$		=	19.0 m
$A = 19.0 \times 3.0$		=	57.0 m ²
$N = 57.0 \div (3.048 \times 1.524)$		=	13.0 枚
$W = 13.0 \times 0.802$		=	10.4 t

法面復旧工

法面整形(盛土部)

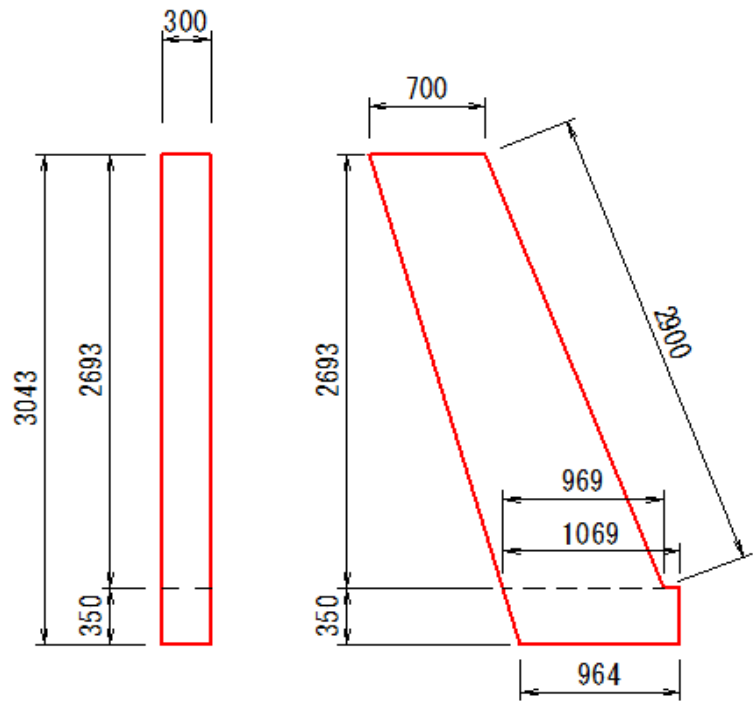
$A = (0.0+3.2) \div 2 \times 2.5 + (3.2+4.9) \div 2 \times 6.5$		=	30.3 m ²
---	--	---	---------------------

人工芝

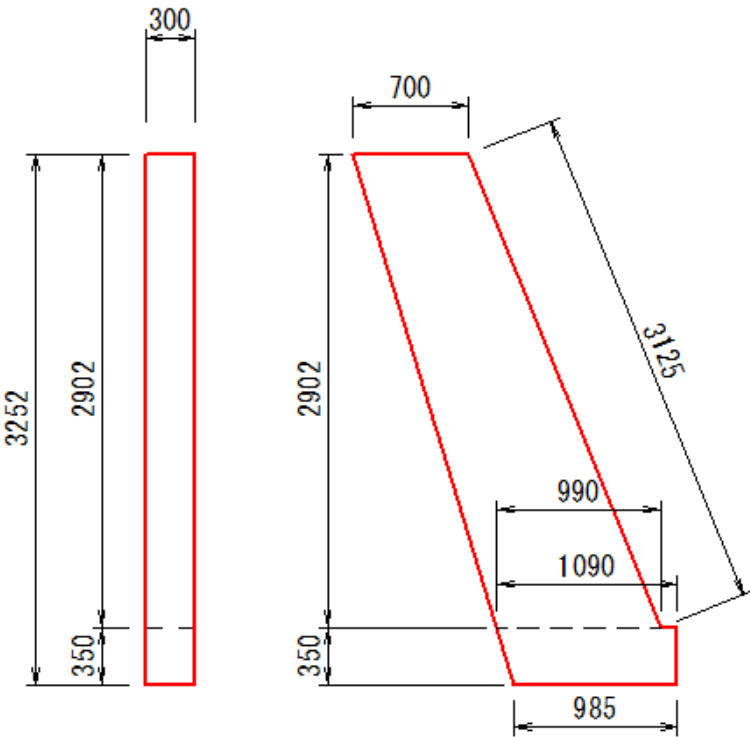
$A = (0.0+3.2) \div 2 \times 2.5 + (3.2+4.9) \div 2 \times 6.5$		=	30.3 m ²
---	--	---	---------------------

10.0 m当り

[illegible]



材料/規格	計算式	全体 1.0 箇所		
		単位	単位数量	全体数量
コンクリート σ _{ck} =18N/mm ²	$\left\{ \frac{(0.700+0.969) \times 2.693}{2} + \frac{(1.069+0.964) \times 0.350}{2} \right\} \times 0.300$	m ³	0.781	0.78
型枠 一般型枠	$\left\{ \frac{(0.700+0.969) \times 2.693}{2} + \frac{(1.069+0.964) \times 0.350}{2} \right\} \times 2 + 0.350 \times 0.300$	m ²	5.311	5.31
型枠 化粧型枠	2.900×0.300	m ²	0.870	0.87



材料/規格	計算式	全体 1.0 箇所		
		単位	単位数量	全体数量
コンクリート σ _{ck} =18N/mm ²	$\left\{ \frac{(0.700+0.990) \times 2.902}{2} + \frac{(1.090+0.985) \times 0.350}{2} \right\} \times 0.300$	m ³	0.845	0.84
型枠 一般型枠	$\left\{ \frac{(0.700+0.990) \times 2.902}{2} + \frac{(1.090+0.985) \times 0.350}{2} \right\} \times 2 + 0.350 \times 0.300$	m ²	5.736	5.74
型枠 化粧型枠	3.125×0.300	m ²	0.938	0.94